

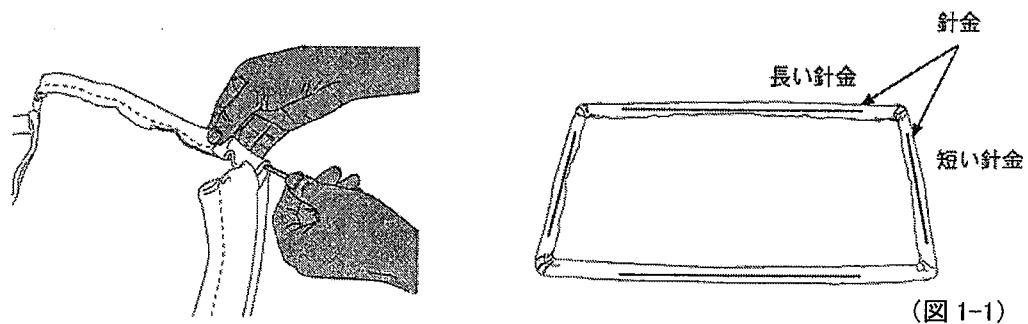
カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (1/5)

注意

カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

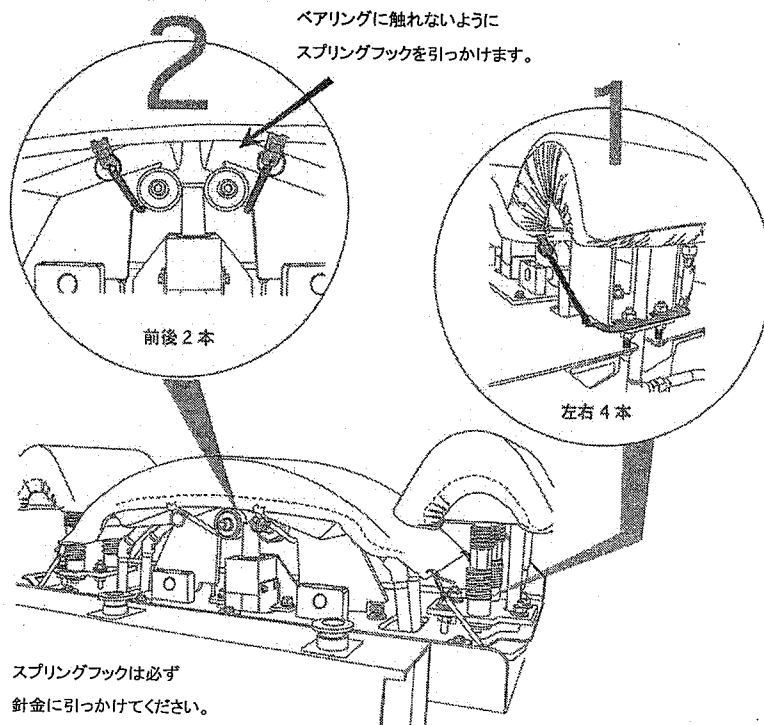
1. カラーカバー交換

- ① 既存のカバーから針金(4本)を抜き取り、新しいカバーに入れ換えてください。(図1-1)



- ② カラーコテに前後左右が均等になるようにカバーをかぶせて、コテ面にたるみが出ないようにスプリング(前後2本 左右4本)でカバーを張ってください。(図1-2)

※ スプリングを張る際には必ず「左右 → 前後」の順で取り付けてください。(図1-2)



(図1-2)

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者	三幸社 SANKOSHA
	日付	2008年03月05日	REV	0	CN680 CF240	茅原	

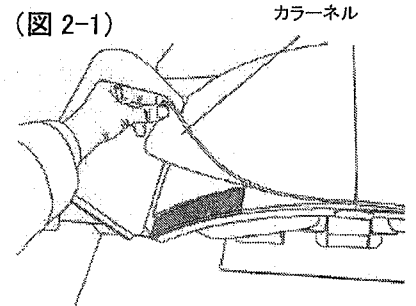
カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (2/5)

2. カラーネル交換 (ネルの厚みが 15mm に変更になりました。)

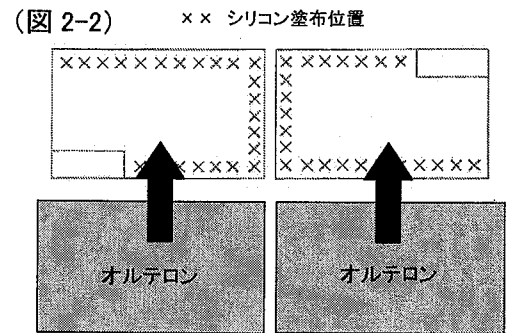


- 交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。
- シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

- (1) 既存のカラーネルをケブラマットからゆっくりとはがしてください。ケブラマットにネルやシリコンのカスが残らないように注意してください。(図 2-1)

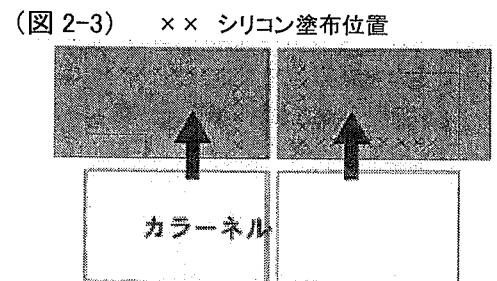


- (2) 図 2-2 のように、ケブラマットにシリコンを塗り、オルテロンを貼り付けてください。オルテロンをケブラマットへ押し付けますと表面や横からシリコンがはみ出てきます。はみ出たシリコンは、定規などでしごいてきれいに取り除いてください。

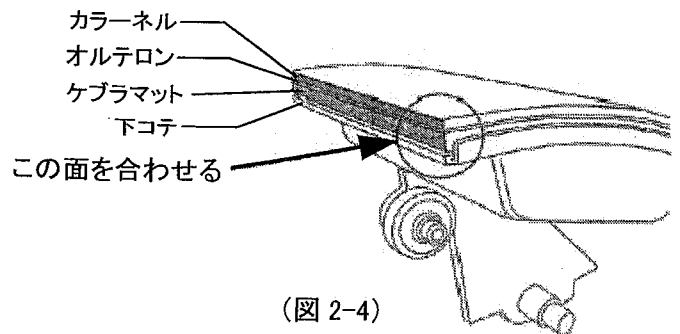


- ※ オルテロンはケブラマットより大きくできています。貼り付ける際には中央側をマットに合わせ、外側に余るように貼り付けてください。

- (3) 図 2-3 のように、オルテロンの上にシリコンを塗り、カラーネルを貼り付けてください。表面が凸凹にならないように、シリコンを均等に伸ばして貼り付けてください。カラーネルもオルテロン同様、中央側をマットに合わせて貼り付けてください。



- (4) 図 2-4 のように、カフスネル・オルテロン・ケブラマット・下コテの矢印の面を合わせて貼り付けて完成です。



管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者 茅原	三幸社 SANKOSHA
				CN680 CF240			
日付	2008年03月05日	REV	0				

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (3/5)

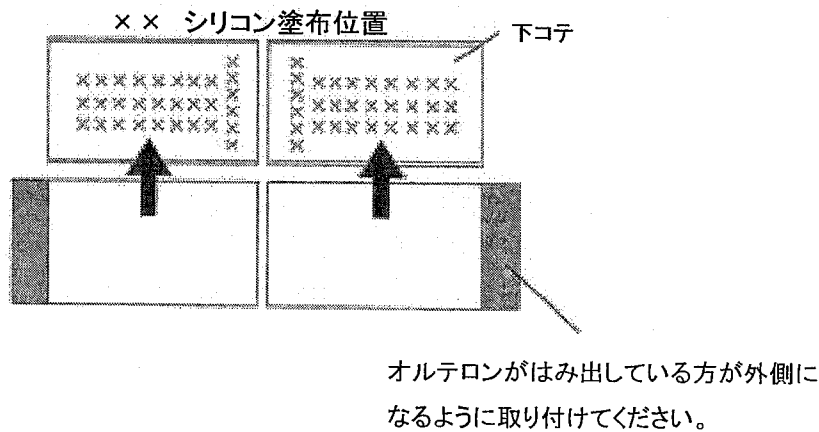
3. ケブラマット交換



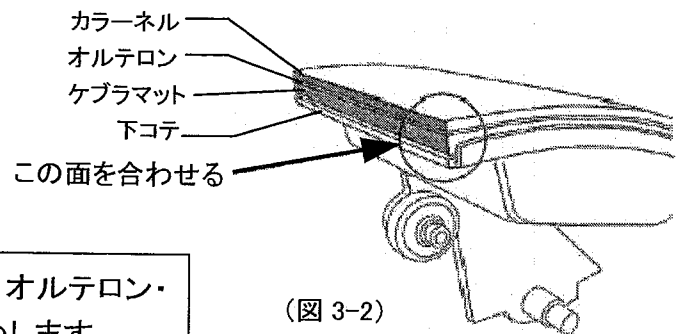
- 交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。
- シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

- (1) 既存のケブラマットを下コテからゆっくりとはがしてください。
下コテ面にケブラマットやシリコンのカスが残らないように注意してください。
残ってしまった場合は、カッターなどで取り除いてください。
- (2) 図 3-1 のように、下コテ面の上にシリコンを塗り、ケブラマットを貼り付けてください。

(図 3-1)



- (3) 図 3-2 のように、カラーネル・オルテロン・ケブラマット・下コテの矢印の面を合わせて貼り付けて完成です。



(図 3-2)

- ケブラマットを交換する際には、カラーネル・オルテロン・ケブラマットをセットで交換することをおすすめします。

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者	三幸社
				CN680			
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240		SANKOSHA	

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (4/5)

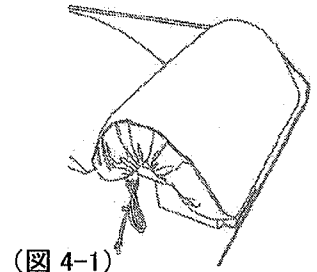


カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

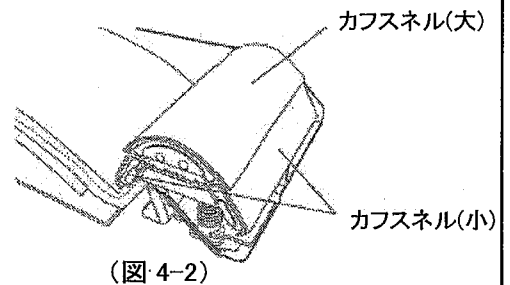
4. カフスカバー・マット交換

◎ ステンレスカバーを取り外してから、交換作業を行ってください。

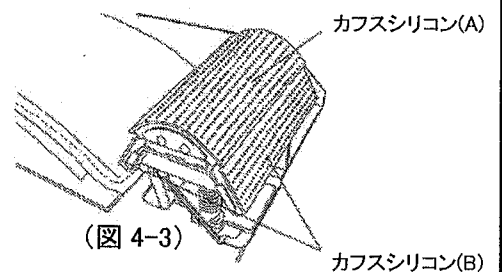
- (1) カフスカバーの結び目をほどき、カバーを外してください。(図 4-1)
 カバーのみ交換の場合は、コテ面にしわが出ないように注意してカバーを取り付けてください。



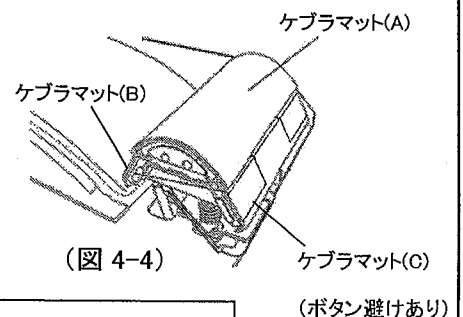
- (2) カフスネル 8mm(大)と(小)を、それぞれ前後左右均等になるようにセットしてください。(図 4-2)
 ネルの交換方法は「5. カフスネル交換」を参照ください。
 カフスネル 8mm(大)と(小)は、左右同時に交換することをおすすめします。



- (3) カフスシリコン交換の際には、シリコンの平らな面上側にして、前後左右均等にセットしてください。(図 4-3)



- (4) ケブラマット交換の際には、あらかじめ新しいケブラマット(A)を、コテ面のカーブに合うように手で曲げてからご使用ください。
 ケブラマット(B)と(C)を交換する際には、必ず外側にマット(C)がくるよう、向きに注意して取り付けてください(図 4-4)。

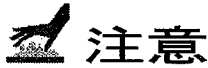


注意 : カフスシリコン・ネルを交換する際には、必ず左右同時に交換してください。
 ケブラマットを交換する際には、一式すべて交換することをおすすめします。

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット	発行者 茅原	三幸社 SANKOSHA
				CN680		
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240		

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (5/5)

5. カフスネル交換



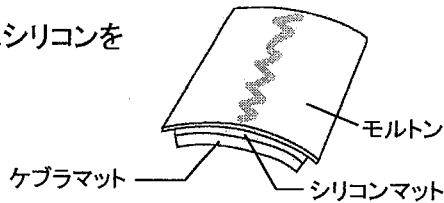
- 必ず電源・エアー及びスチームを切り、機械が冷えた状態で作業を行ってください。
- 1 回目にモルトンを交換される場合、無理にモルトンをはがそうとしますと、シリコンマットが破損するおそれがあります。下記の手順で交換してください。

◎ シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

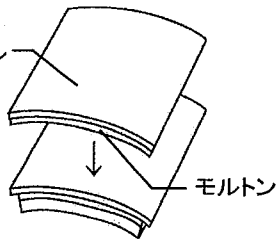
● ネル 8mm(大)・モルトンネル(大)の交換

1 回目に交換される場合

- ① 既存のモルトンにシリコンを塗ってください。

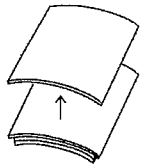


- ② 新しいモルトン・8mm ネルを貼り付けください。
※ 8mm ネルは必ず貼り付けてご使用ください。



2 回目以降交換される場合

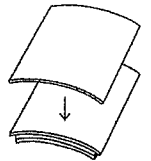
- ① 既存の 8mm ネルをはがします。モルトンも交換する場合は、モルトンもはがします。



- ② モルトンにシリコンを塗ります。



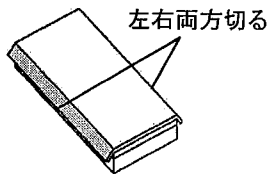
- ③ 新しいネル・モルトンを貼り付けます。



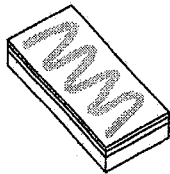
● ネル 8mm(小)・モルトンネル(小)の交換

はじめて交換される場合

- ① 既存のモルトンの■部をハサミで切り取ってください。

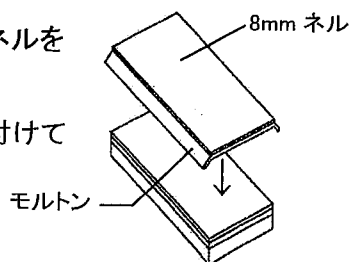


- ② モルトンにシリコンを塗ってください。



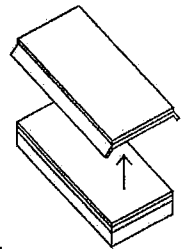
- ③ 新しいモルトン・8mm ネルを貼り付けてください。

- ※ 8mm ネルは必ず貼り付けてご使用ください。

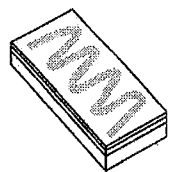


2 回目以降交換される場合

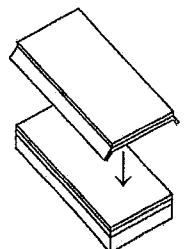
- ① 既存の 8mm ネル・モルトンをはがしてください。
・モルトンは 1 枚目の大きい方をはがしてください。
・8mmネルのみ交換する場合は、8mmネルだけはがしてください。



- ② モルトンにシリコンを塗ってください。



- ③ 新しい 8mmネル・モルトンを貼り付けてください。



管理番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者	三幸社 SANKOSHA
				CN680			
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240			

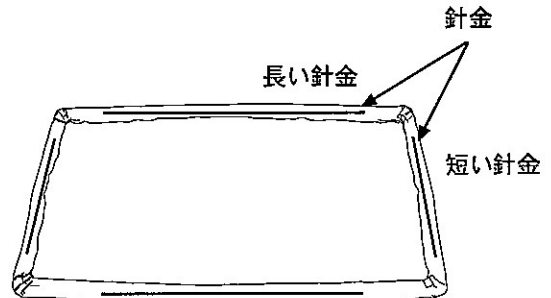
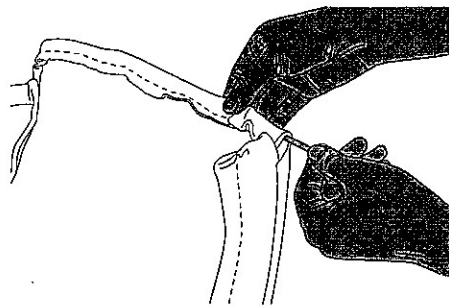
コテカバーの交換方法



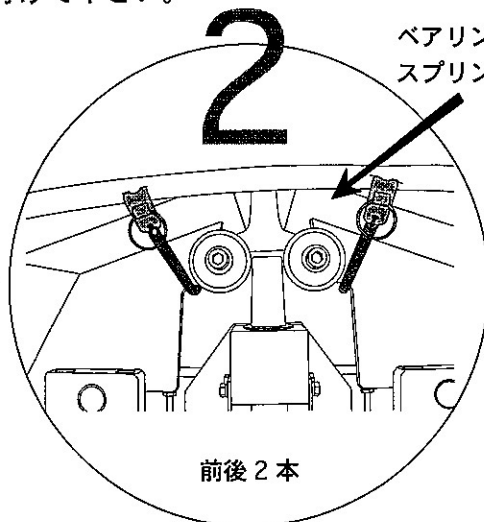
注意

コテカバーを外す際は、コテが高温になっているとヤケドの恐れがありますので、十分に冷えてから作業を行ってください。電源スイッチは必ず切ってください。

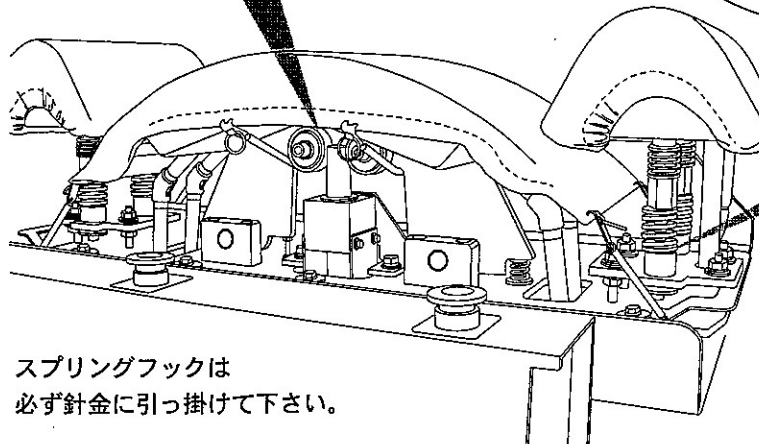
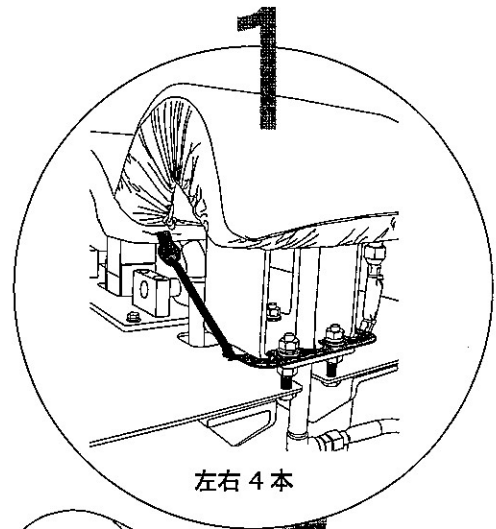
1. カラーカバーに針金をセットして下さい。(計4本)



2. カラーコテに前後左右均等にカラーカバーをかぶせ、コテ面にたるみがでないよう下図を参照してスプリングでカバーを張って下さい。(前後2本 左右4本)
スプリングを張る際には必ずカフス側の左右4本を取付けてから前後のスプリングを取付けて下さい。



ベアリングに触れないように
スプリングフックを引っ掛けて下さい。



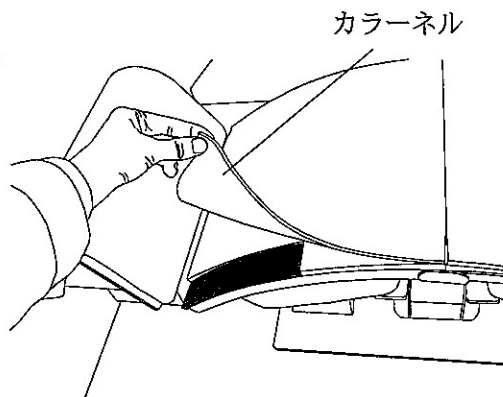
スプリングフックは
必ず針金に引っ掛けて下さい。

カラーネル（8mm）交換方法

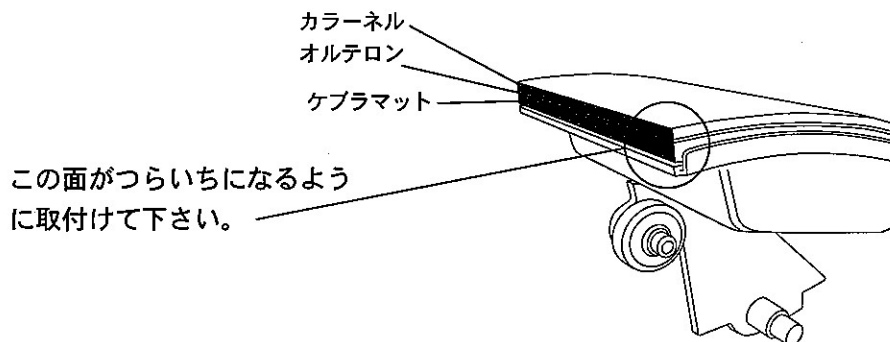
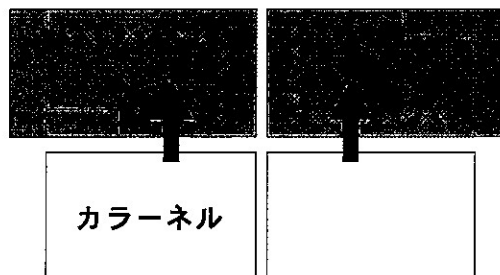
シリコンが硬化するまでに半日程かかりますので作業終了後の交換をお勧めします。

前ページを参照してステン板とカラーカバーを取外してから作業して下さい。

- (1) 古くなったカラーネルをオルテロンも一緒に剥がれてしまわない様にオルテロンをしっかり押さえてゆっくりと剥がして下さい。



- (2) オルテロンの右図の箇所にシリコンを均等に塗り新しいカラーネルを貼付けて下さい。



- (3) シリコンが完全に乾きましたらカラーカバーを取付けて下さい。

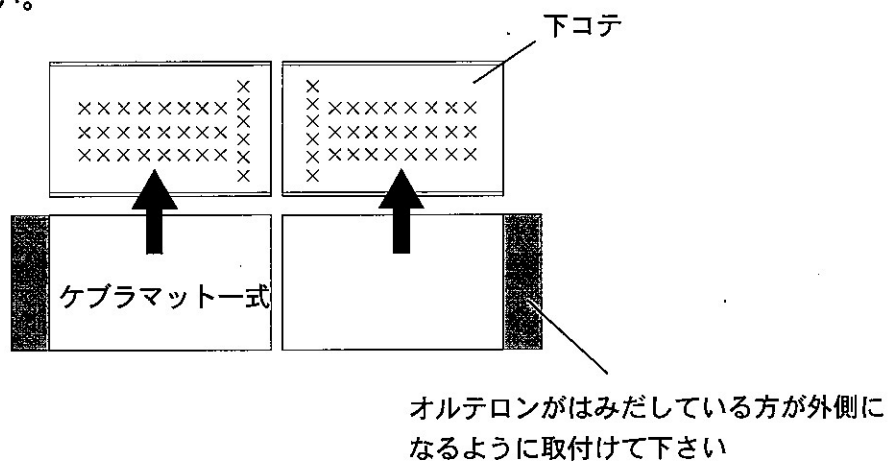
カラーネルを交換される際には、カフスネルも同じに交換することをお勧めします。（仕上りに影響する場合があります）

ケブラマット交換方法

シリコンが硬化するまでに半日程かかりますので作業終了後の交換をお勧めします。

ケブラマットを交換される際には全てのカバー一式を交換することをお勧めします。

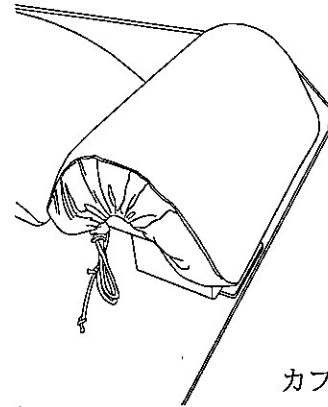
- (1) 古くなったケブラマットを下コテ面にケブラのカスやシリコンが残らないように剥がして下さい。
万一、残ってしまった場合にはカッター等で取り除いてからケブラを貼付けて下さい。
- (2) 下コテ面の下図の箇所へシリコンを均等に塗り新しいケブラマットを貼付けて下さい。



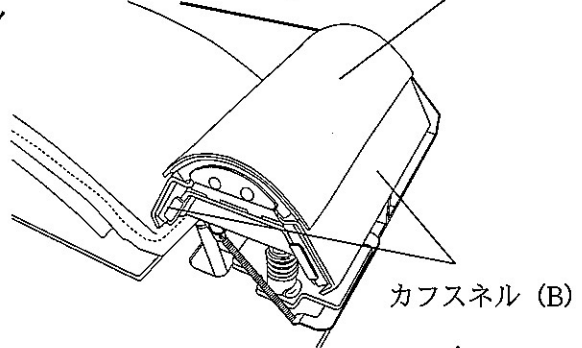
カフスカバー交換方法

ステン板を取外してから作業して下さい。

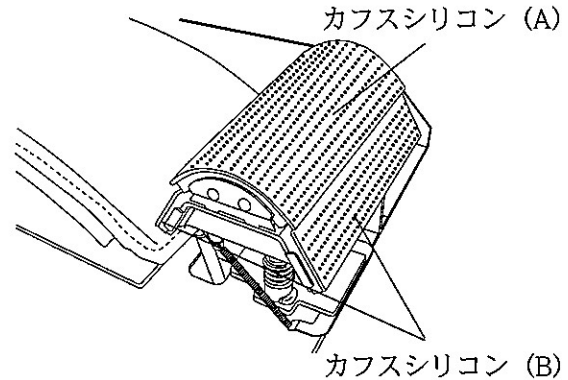
- (1) カフスカバーの結び目をほどきカバーを外して下さい。
カバーのみ交換の場合は、コテ面にしわがでないよう注意してカバーを取付けて下さい。



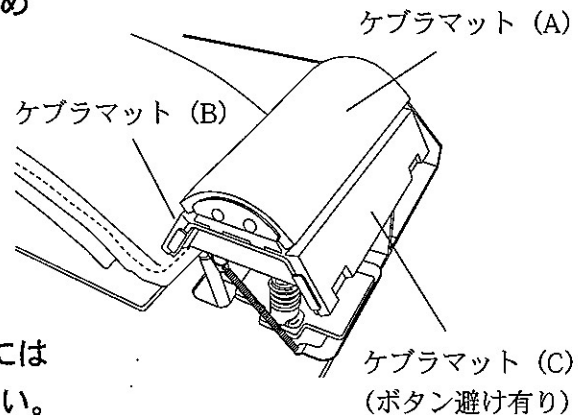
- (2) カフスネル交換の際には、古くなったネルをカスが残らないように剥がしシリコンを少量添付してから前後左右均等にネルがかぶさるようにセットして下さい。
カフスネル (A) と (B) は同時に交換することをお勧めします。



- (3) カフスシリコン交換の際には、シリコンの平らな面が上側にくるよう前後左右均等にセットして下さい。
カフスシリコン (A) と (B) は同時に交換することをお勧めします。

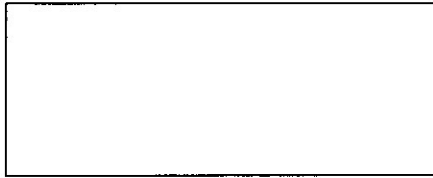


- (4) ケブラマットを交換する際には、あらかじめ新しいケブラマット (A) をコテ面に合うように手で曲げてからご使用下さい。
ケブラマット (B) と (C) を交換する際には必ず外側に (C) がくる様にセットして下さい。



注意 カフスシリコン、ネル等を交換する際には必ず左右両方とも同時に交換して下さい。
ケブラマットを交換される際には一式すべて交換することをお勧めします。

カバー部品一覧



カラーカバー



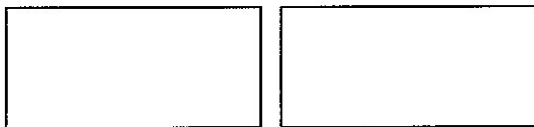
オレンジシリコン



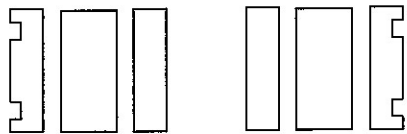
カラーケブラマット



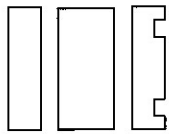
カラーネル (8mm)



オルテロン



C A B

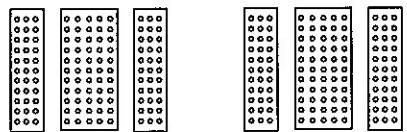


B A C

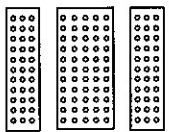
カフスケブラマットABC



カフスオレンジシリコン

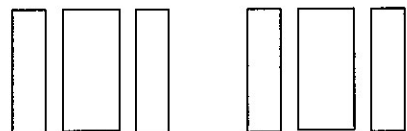


B A B

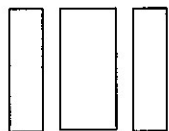


B A B

カフスシリコンAB

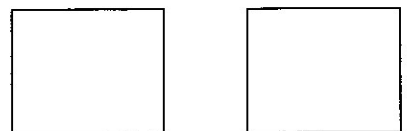


B A B



B A B

カフスネルAB



カフスカバー